

一般社団法人 福島県作業療法士会
2019年度 第1回理事会抄録

日時：2019年4月9日（土）18：00～19：45

場所：ほっとあたま 第1会議室

1. 会長挨拶

2. 定足数報告(総務部長)

出席者数 25 名（内理事数 12 名）県士会定款第 30 条に基づき成立。

理事：長谷川、木村、五百川、佐藤、田口、根田、今川、松下、椎野、青木、富岡、岡本（佳）

広報部副部長：高橋（広）

災害対策副委員長：半谷

監事：渡邊、岡本（宏） 相談役：柴田

支部長：坂本、高橋（大）、矢吹、若林、前田、真部

部員：荒井、日下部

3. 三役の会議等出席動向

月日	内容	場所	出席者
3月9日	郡山健康科学専門学校卒業式	郡山健康科学専門学校	長谷川
3月14日	訪問リハ振興財団理事会	田町カンファレンスルーム	長谷川
3月20日	福島県地域包括ケアシステム推進協議会	福島県医師会館	長谷川
3月28日	第42回総合リハビリテーション研究大会第5回実行委員会	福島県立医科大学	五百川
4月6日	医療創生大学入学式	医療創生大学	長谷川
4月6日	郡山健康科学専門学校入学式	郡山健康科学専門学校	木村
4月13~14日	日本作業療法士協会 47 都道府県委員会	東京	長谷川 佐藤
4月20日	福島県リハビリテーション専門職団体	福島県PT事務所	長谷川・五百川・佐藤・根田・松下他
4月20日	第30回東北作業療法学会企画会議	ほっとあたま	長谷川・木村・五百川・佐藤他
4月23日	自動車教習所協会・福島県警免許担当者との話し合い	桃記念病院	長谷川・佐藤・椎野
4月25日	福島県ロボット審査	ふくしま医療機器開発支援センター	長谷川

4. 議題1(検討・決議事項)

1) 2018年度事業報告について(岡本総務部長)

2) 2018年度決算報告について(田口財務部長)

収入合計 21,335,079 円、支出合計 7,138,901 円、次期繰越収支差額 14,196,178 円

⇒(1)、(2) 合わせて承認

3) 2019年度事業計画について(岡本総務部長)

4) 2019年度予算案について(田口財務部長)

収入計 22,643,278 円、支出計 10,052,250 円、

次期繰越収支差額 12,591,028 円

渡邊監事：行った事業内容を3段階くらいで事業評価をするとよいと提案あり。

⇒(3)、(4) 合わせて承認

5) 地域保健福祉部(松下地域保健福祉部長)

・2019年度自立支援型地域ケア会議 派遣者一覧 理事会にて周知後、県士会内回覧予定

・自立支援型地域ケア会議派遣者状況

⇒報告案件へ

6) SIG新規申請について(富岡生涯教育部長)

団体名：

県中回復期リハビリテーション病棟連絡協議会

⇒承認

*生涯教育部は、どの団体が申請されているかの把握をしておく。

7) 第29回東北作業療法学会評議会オブザーバーの出席について(長谷川会長)

来年東北学会開催を控えているため、オブザーバーとして4名(副実行委員長、総務部長、学術部長、運営部長)の参加を承認。

⇒承認

8) その他

議題2：報告案件

1) 学術部(根田学術部長)

・査読マニュアルについて・・・前回のマニュアルを最終版とし運用していく

・査読者について・・・現在対象者について協力依頼の連絡し返信待ち

・福島県作業療法学会の日程決定

会期：10月27日(日)

場所：ポラリス保健看護学院・メグレズホール

会費：会員3,000円 非会員：4,000円

学生：500円

特別講演：検討中

2) 2019年度現職者共通研修会について

(富岡生涯教育部長)

第1回共通研修会 2019年6月30日

・実践のための作業療法研究

・事例報告と事例研究

・事例検討、事例報告

第2回共通研修会 2019年10月6日

第3回共通研修会 2019年11月24日

現職者選択研修(老年期) 2019年12月15日

現職者選択研修(MTDLP基礎)

1回目 2019年7月21日 or28日

2回目 2019年9月1日 or29日

*会場：すべて郡山健康科学専門学校で開催予定

3) 災害対策委員会(半谷副委員長)

・平成30年度大規模災害を想定したシミュレーション訓練(協会主催：2/8)の進捗

→現在各支部の会員より安否についての支部長より報告を受け集約中：約1ヶ月間の調査

・福島県災害福祉ネットワーク協議会主催研修（スキルアップⅠ）に事業協力（根田）

4) 2019年度総会について（岡本総務部長）

2019年5月19日（日）

郡山ユラックス熱海 大会議室 10:00～12:00

5) その他

定款の周知方法について意見があったが、HPに掲載しているためそちらで確認をするようにアナウンスする。また、総務部より新入会員へは定款を送付していると報告あり。

5. その他

・医療創生大学教員5人体制で行っていくことの報告あり。

・理学療法士・作業療法士の需給推進について。

6. 副会長挨拶（木村副会長）